

令和5年度 羽咋小 校長室だより



# ハマナス

10月 学びと育ちの秋号 R5. 10. 23 No. 12



**計画訪問終了！前のめりに学ぶ姿を發揮！**



10月13日（金）に、県教委・市教委による学校訪問が行われました。これは、教育委員会が学校経営や学習指導、生徒指導などの取組状況、児童の学ぶ姿などを把握し、よりよい教育指導のために指導助言するもので、計画訪問と呼ばれています。

はじめに、学校概要説明を行いました。主幹の方から、今年度の学校経営の重点や学習指導、生徒指導の取組状況などについて、説明がありました。続けて質疑応答となり、「児童と指導計画を共有する『てっぺんシート』の成果と課題は何ですか？」「児童の自己肯定感は、高まっていますか？」などの質問に、研究主任、生徒指導主事、保健主事が待機し、答えていました。



**主幹による学校概要説明！**

その後、2限と4限は公開授業、3限は指定授業（教員全員で参観し、研修する授業）が行われました。どの授業も、ICTを効果的に活用しながら、児童が興味・関心を高めながら課題について考え、学びを深めていく姿が見られました。教育委員会の先生方が参観される中、いつもと違った緊張感もありましたが、児童は普段通りの学びの姿で、先生といっしょになって本時のゴールをめざしていきました。

午後からは、まず全体会が行われました。はじめに、八島教育長様より「地に足をつけた、羽咋小らしいしっとり感のある授業がなされ、児童の学びの姿勢もよかった。Dream7, Smile8, てっぺんタイムなど、手立てがすっきりしていた。今後も、常に高い山の頂をめざし、頑張ってください。」とのお言葉をいただきました。次に、曾山所長様より「6年生の学びに向かう姿勢がすばらしい。それが、学校全体に広がり、低学年の落ち着きにもつながっている。」とのお言葉をいただきました。

その後、指定授業の整理会、公開授業の分科会と続き、よりよい授業づくりに向けて、指導主事の先生方より指導助言をいただきました。また、各主任との打合せや校長懇談を通じて、今後の学校経営等の改善に役立つ指導助言をいただきました。

翌週、すぐに全体研修会をもち、指導助言していただいた内容を共通理解するとともに、後半戦に向けての共通実践等を確認することができました。県教委・市教委の皆様、貴重なご指導・ご助言をありがとうございました。まず「鍛える、鍛え合う」2学期後半戦をしっかりと頑張ります。ご来校いただき、ありがとうございました。

# 計画訪問ダイジェスト!



1の1音楽 旋律づくり!



自分の旋律を披露!



1の2国語 家の人に紹介!



グループで交流!



2の1道徳 ししまい!



堂々と挙手発言!



2の2音楽 お祭りの音楽!



繰り返しを発見!



3の1学級活動 SMILE 作戦!



話し方・聞き方がバッチリ!



3の2算数 まるい形!



「これは円の形かな？」



4の1算数 見積もり名人!



集中して練習問題!



4の2社会 祭り&獅子舞!



Smile 8で振り返り!



5の1体育 サッカー!



チームでねらえ、シュート!



5の2家庭 買い物名人!



一人で、ペアで自由に学ぶ!



6の1国語 鳥獣戯画!



話し手向き傾聴!



6の2図工 見える世界!



切り抜き、重ねる!



ひまわり1国語 主述&漢字



楽しく学び合う!



ひまわり2算数 図形&わり算!



三角形と四角形を見つけよう! ひまわり3算数 概数で買い物!



概数で見積って買い物名人!



ことばの教室 気持ち探偵!



パソコンで考えよう!



3の2体育 タグラグビー!



めざせトライ!



5の2社会 日本の工業生産!



工業の特色をまとめよう!



6の1外国語 食物連鎖!



My favorite animal is...!



国語科 授業整理会!



音楽科 授業整理会!



国語科 指導助言!



音楽科 指導助言!



頑張る各主任!



OB発見! 笑顔が光る!



## ちびっこボランティアスクール in 羽咋小！



10月11日（水）の5限目に、羽咋市社会福祉協議会の皆さんをお招きして、ちびっこボランティアスクールが行われました。4年生は、総合的な学習の時間に福祉について探究しており、今回はその一環として外部講師を招いての学習の機会をもちました。この日は、「聞こえないって、どんなこと？」というテーマで、聴覚障害者の疋津さんを中心に、社会福祉協議会の職員の皆さん、手話通訳者、ボランティアの皆さんから学んでいきました。

はじめに、疋津さんから自己紹介や日常生活の様子などについて、お話を聞きました。理容業をなさりながら、手話や筆談、身振り手振りなども交えて相手とのコミュニケーションが図られていることがわかりました。また、音が聞こえないために光などの視覚でわかる機械などを活用して、生活していることもわかりました。

次に、○×クイズや手話体験も行われました。クイズでは「東京オリンピックに、耳の不自由な人も競技に参加していた。○か×か？」「手話は、世界共通である。○か×か？」などが出題され、意外な結果に驚きの声もありました。手話体験では、「あいさつ」「元気」「ありがとう」「さようなら」「拍手」などを習い、繰り返し練習できました。

最後に、まとめとして、聞こえない人たちのつながりの視点から、自ら努力する「自助」、家族や地域、ボランティアの方々などから支えてもらう「共助」、さらに手話通訳者の派遣や道具の補助などで支える市役所からの「公助」が重要であることを学びました。質疑応答では、たくさんの質問があり、その一つ一つに疋津さんから丁寧な回答がありました。

疋津さん、そして社会福祉協議会、手話通訳者、ボランティアの皆さん、貴重な体験活動をありがとうございました。



いよいよスクールの開始！



光で知らせる！便利な機械！



最後に、手話で「ありがとう」！



○×クイズに歓声！



質問を手話通訳！



真剣な表情で、集中！



# 伝統のマラソン大会！千里浜海岸を激走！



10月18日（水）に、マラソン大会が行われました。この日は、秋晴れで波も比較的  
に穏やかな絶好のコンディションとなりました。

児童は、朝のラジオ体操後、いつものように運動場を走り、出走前にも準備運動を行っ  
て万全の体制でスタートを迎えました。どの学年もピストルが鳴ると、元気よく駆け出  
し、時折押し寄せてくる波もうまくかわして、ゴールをめざしました。必死に走り続ける  
子、苦痛で顔がゆがむ子、走れなくなっても最後まで歩き続ける子など、一人一人が粘り  
強く完走をめざしました。走路には、たくさんの保護者や地域の方々が応援に駆けつけ、  
その声援がエネルギーとなって、児童は懸命に走り続けていました。完走後、ゴールに向  
けて頑張っている仲間を応援しようと集まる児童の姿もすばらしく、感動的でした。

世界に誇る、砂浜を自動車で走ることができる千里浜海岸。その恵まれた環境で続く伝  
統のマラソン大会は、今回も全員の全力で頑張る姿があり、多くの方々の温かい応援の  
中、無事終了しました。安全面で見守ってくださった見守り隊の皆さん、PTA役員の皆  
さん、そして声の限り声援を送り続けていただいた多くの保護者・地域の皆さん、本当に  
ありがとうございました。



各学年の第1位



学年	男子	女子
1年生	畝田 あさひ	向田 和夏
2年生	榊田 智也	弘灰 いのり
3年生	竹本 龍司	横浜 聖夏
4年生	坂本 蒼良	松井 優依
5年生	出村 陽斗	稲村 心夏
6年生	疋田 旭	坂本 明咲妃



トッスを切って4年生スタート！



3年生の激走！



2年生の折り返し！



初マラソンの1年生！



5年生は折り返し2回！



6年生の先頭集団！



## 1年生&2年生！生活科で秋を満喫！



1年生と2年生には、生活科の学習があります。生活科は、具体的な活動や体験を通して、自立し生活を豊かにしていく教科です。特に秋は、自然の変化やそれに関連した多様な活動を展開しやすく、様々な気付きを得られる季節です。活動の一端を、紹介します。

### 1年生「あさがおのリース作り」&「さつまいもほり」！

10月4日（水）の3・4限目に、あさがおのリース作りを行いました。この日は、学習ボランティアの方々にもご協力いただき、自分のつるを丸くしていきました。思ったよりも丸めていくのが難しく、苦戦している場面も見受けられましたが、学習ボランティアの皆さんのサポートもあり、無事全員完成しました。秋の実をつけての完成が楽しみです。



上手！丸くできたリース！

そして、10月19日（木）の3・4限目には、さつまいも掘りを行いました。これまで、水やりや雑草取りなどお世話を頑張ってきました。どんなさつまいもが出てくるのか、わくわくしながら掘っていくと、大きなさつまいもが姿を現し、みんな歓声を上げて掘り起こしていました。今年は、例年に比べて豊作で、一人2本ずつ持ち帰りました。どんな料理になるのか、楽しみです。



豊作！大きなさつまいも！

### 2年生「虫みつけ！唐戸山へLet's go！」

10月11日（水）の1・2限目に、唐戸山へ虫みつけに出かけました。例年、9月中の除草が行われていない時期に行っていますが、今回は行事等との兼ね合いもあり、この時期の活動となりました。

伝統の唐戸山神事相撲に向けて、9月下旬に除草作業が行われたこともあり、うまく虫を手にすることができるのか不安もありましたが、ショウリョウバッタやコオロギなどを虫かごに大事そうに入れていました。広い草地を友達と楽しく駆け回り、秋晴れの心地よい天気の中で、思いっきり活動ができました。また、交通安全の面でも、列を守り、安全に横断するなど、ルールとマナーもしっかり学習することができました。

手にした虫は、観察とお世話を終えた後、自然に帰しました。



秋晴れの下、虫みつけ！



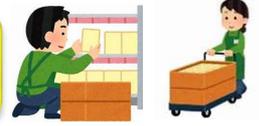
見つけた虫を観察！



交通ルール&マナーの遵守！



## スーパーマーケットの工夫を発見！



10月19日（木）の2限目に3年2組が、5限目に3年1組が社会科の学習で、スーパーマーケットの見学を行いました。例年、この時期に行っている学習で、近くにある「あだちストア」に出かけました。

今回も、社長さん自ら店内を案内しながら、仕入れた食品や調理の様子などを紹介してくれました。児童は、普段はなかなか目にする事のない、お店の裏側に足を踏み入れ、大きなお肉の塊を間近で見たり、お惣菜を作る様子を見たりすることができました。従業員の皆さんも、笑顔で迎えてくださり、児童は生き生きと見学することができました。



高級お肉の塊に驚き！

最後に、質疑応答の時間がありました。その中で「品物は2万種類あり、従業員は50人」「魚や野菜、果物は金沢の市場にトラックで買いに行く」など、たくさんを知ることができました。最後に、社長さんから「お客さんに、おいしかった、新鮮だったと言われた時に喜びを感じます」とのお話があり、お客様の幸せを願っているのだなと実感しました。お忙しい中、見学させていただき、ありがとうございました。

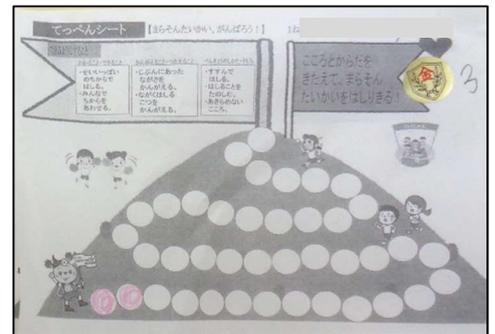


## 編集後記 「目標を立て、自ら鍛える！～結果に至る過程の大切さ～」

今年も好天に恵まれ、マラソン大会を終えることができました。記事でも紹介しましたが、練習量アップの工夫により本番までに走力と精神力が鍛えられたと感じました。

さて、右の写真は1年生の廊下に貼られた「マラソン版てっぺんシート」です。練習で走った分だけ、○を塗りつぶしていくものです。10月10日現在は、みんな20周前後でしたが、本番終了後のシートを見に行くと「あれ？ たった2周？」と不思議に感じるシートを見つけました。

「体調が悪くて練習できなかったのかな・・・」「けがをしたので回復を待ったのかな・・・」など思いを巡らせていたところ、右上の「3」の数字が目に入り、よく見るとシートが3枚目であることがわかりました。1枚で40周のシートとなっており、この児童は82周走破したことになります。結果も大事ですが、これだけの練習をこなして本番に臨むということを、小さな頃から覚えていくことは、今後の学習や生活等に生きて働くと感じています。



てっぺん2回！抜群の練習量！

さて、この伝統あるマラソン大会はいつ始まったのかを調べてみると、学校報では昭和27年の創立80周年の年だとわかりました。当時は「本校→兵庫→本校」「本校→土橋→本校」など、市内を走る大会だったようです。いつから千里浜海岸を走るようになったのかは、後日調べてみたいと思います。ちなみに、私は小1から高3まで、12年間も千里浜海岸でのマラソンを経験しました。苦しみを乗り越えた後の達成感は、最高でした。

最後まで粘り強く、困難から逃げずにやり抜く。子どもたちには、是非そんなたくましさを身に付け、自分の夢に向かってチャレンジしてほしいと願っています。